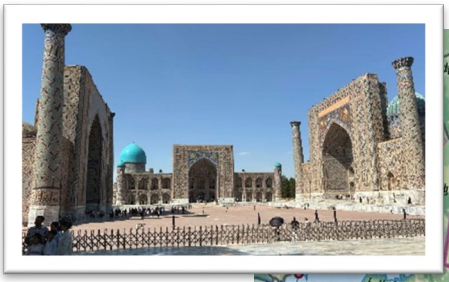
Gulnoza のウズベキスタン体験記

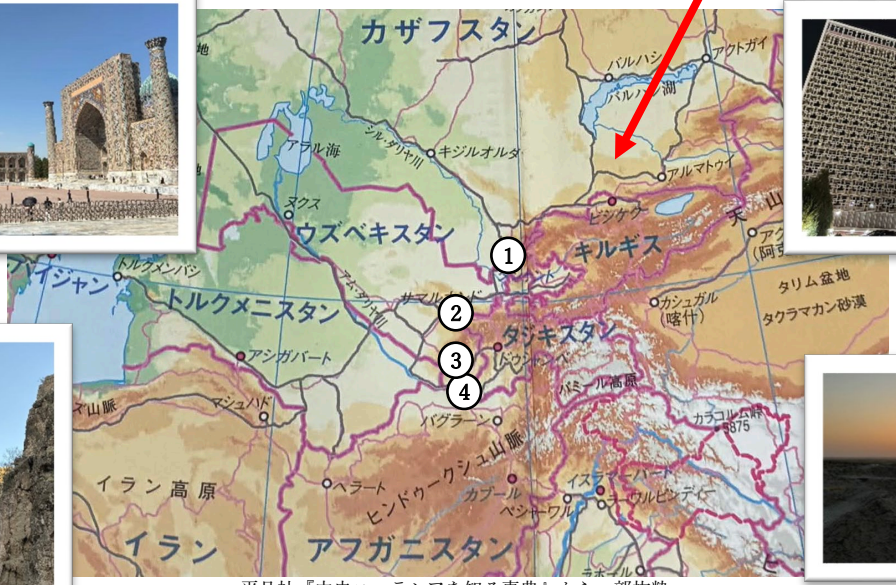


Assalomu alaykum!（こんにちは！）学芸員 T（ウズベクネームは Gulnoza）です♪
8 月下旬にウズベキスタンへ行って参りました。
最近は日本向けの観光ツアー等も増えていますよね。
どんな国か、そもそもどこにあるのか、知っていますか？
知れば知るほどハマっちゃう、実は日本とのつながりも多いウズベキスタン。
私の体験を中心に、その入口へ皆さんをお連れします！



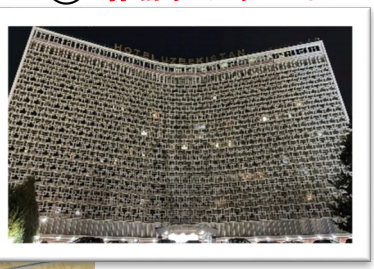
② **サマルカンド** ↓「青の都」「文明の十字路」





平凡社『中央ユーラシアを知る事典』から一部抜粋

① **首都タシケント**



↑ホテルウズベキスタン

③ **ダルバンド**
→玄奘三蔵の通った「鉄門」



④ **テルメズ**



↑カラテパ遺跡
アム川より向こうはアフガニスタン！

気候

緯度は約 40 度、日本では東北の辺りです。
日中の気温は日本同様 40℃近くなり暑いですが、湿度が低くとても乾燥しているため、体感としてはとても快適でした！
19 時頃日が沈んだ後は日本の秋のようで、標高が高い地域では肌寒さもあるほど。

日本からの道筋

フライトは上海経由でタシケントまで計 13 時間と少し長めでしたが、時差は 4 時間と時差ボケなしでいけました！

宗教

大多数はイスラム教スンニ派です。
戒律は、私がイメージするより比較的寛容であるように感じました。

言語

ウズベキスタンは多民族国家であるため、言語も多様かつ寛容です。
体験しただけでも、公用語であるウズベク語の他にロシア語、ペルシャ語、カザフ語、タジク語などなど…。
学芸員 T の拙い英語程度なら英語が伝わるところもありました。



地理・歴史

アム川とシル川に挟まれた土地、ソグディアナ。
中央アジアの中心に位置するここは、
東西南北とつながる「文明の十字路」、
つまり大航海時代に交易路が海の道に移行するまで繁栄を誇ったシルクロードの要でした。

次回、食事編　お楽しみに！
Rahmat!（ありがとう！）

夏のカナダ旅行記　Part.1 ～概要編～

Hello！みなさんこんにちは！ここでは学芸員 O が、夏休みに訪れたカナダについてご紹介します。概要編から、食べ物編、博物館編、結婚式編まで！？
たくさん続きますので、ぜひ楽しんでください！

バンクーバー市

皆さん、バンクーバーという地名、聞いたことはありますか？ここは 2010 年に冬季オリンピックが開催された都市でもあり、ご存知の方も多いと思います。カナダの三大都市にも数えられ、自然と都市の調和が美しい場所です。バンクーバー市内の人口は約 64 万～75 万人で静岡市と同じぐらい、周辺のベッドタウンをすべて合わせたメトロバンクーバー都市圏の人口は約 260 万人で名古屋市の人口より少し多いぐらいです。主な観光地としては自然あふれるスタンレーパーク、蒸気時計が有名なガスタウンがあげられます。



バンクーバーとビクトリアの行き来はフェリー。海風に吹かれながら悠大な自然を眺めるのも最高の気分転換に！





ガスタウンの蒸気時計。昼間は観光客でにぎわう美しい街。この通りはお土産屋さんも多いため、いろんなお店を回りながら、のんびりショッピングを楽しむのがおススメ♪



お土産。
メープルクッキーは欠かせません！



皆さん、トラベルチャームはご存知ですか？その国限定のチャームを集めるのも旅の楽しみに！私は PANDORA で、カナダとバンクーバー限定チャームをゲット。

ビクトリア市

ビクトリアはブリティッシュコロンビア州の州都です。バンクーバーに比べて、ビクトリアはあまりなじみがないかもしれません。この地は別名「花の都（ガーデンシティ）」と言われるほど、年間を通して温暖で過ごしやすく（日本は暑すぎるので、少し肌寒く感じるかも... ！）四季折々の美しい自然を感じることができます。市の人口は約 9.2 万人。都市圏も含めると約 40 万人と、愛知県豊田市とほぼ同じ規模です。ブッチャートガーデンでは美しい花々はもちろん、日本庭園なども見ることができます。



フィッシャーマンズワーフ
海に浮かぶカラフルな家やレストランが有名。



ブッチャートガーデン
カラフルな花々が美しいですね！

To Be Continued...